

議第4号議案

市の審議会等における多様な人材の登用促進に関する 決議

羽生市が将来にわたり活力ある持続可能なまちづくりを実現するためには、市の政策・方針決定過程において、多様な価値観を重視した議論を行い、新たな発想を取り入れていく必要がある。

特に女性の活躍に期待が高まっている現代においては、男女共同参画社会の実現に向けて、市が掲げる第3次男女共同参画基本計画の推進指標の目標達成はもとより、女性の意見が政策や方針決定に反映される組織体制となるよう早期の改善を望むものである。

市の審議会等は、市政への市民参画の第一歩であり、市民の意見を的確に反映できる場であることから、委員の選任にあたっては、肩書や経験年数などにとらわれることなく、女性の登用に配慮しつつ、若者、障がい者、高齢者など、幅広い人材の登用に努めることを強く求める。

以上、決議する。

令和4年12月

羽 生 市 議 会

令和4年12月14日提出

埼玉県羽生市議会議員 田 口 聡

〃 齊 藤 万紀子

〃 江 原 博 之

〃 西 山 丈 由

埼玉県羽生市議会議員	齐	藤	隆
〃	野	中	一城
〃	增	田	敏雄
〃	柳	沢	晓
〃	峯	寄	貴生
〃	保	泉	和正
〃	松	本	敏夫
〃	丑久保	恒	行